

教科名	社会	学年	第1学年
-----	----	----	------

1 学習の目標

広い視野に立って、社会に対する関心を高め、諸資料を使ってあらゆる視点から考察し、日本の国土と歴史に対する理解と愛情を深め、公民としての基礎的教養を培い、国際社会に生きる民主的で平和な国家・社会をつくるうえで必要な公民的資質を身につける。

2 評価の観点

- (1) 社会科で学ぶ事柄（地理的事象、歴史的事象、現代の社会的事象など）について、より良い社会の実現を視野に課題に主体的に解決しようとする態度を養う。（主体的に学習に取り組む態度）
- (2) 社会科で学ぶ事柄（地理的事象、歴史的事象、現代の社会的事象など）から課題を見つけ、その事柄の意義や特色について、それぞれの事柄を関連させ、様々な面を持つ事柄を多角的に、社会の変化を踏まえ考察することができる。思考・判断・表現）
- (3) 社会科で学ぶ事柄（地理的事象、歴史的事象、現代の社会的事象など）についてその意義や特色、相互の関連がわかり、それらのことが知識として身についている。平素から様々な資料（図、写真、地図、グラフ等）に親しみ、学ぼうとする事柄に関する有用な情報を選択して活用することができ、学習していった過程や、学習してわかったことを相手に伝えることができる。

（知識・技能）

学期	単元名	学習の内容
1 学期	持続可能な社会の実現に向けて 世界の姿（地理）	地球儀や世界地図を繰り返し活用しながら、経度と緯度、大陸と海洋の分布、主な国々の名称と位置、地域区分などの学習を通して、世界の姿を捉える。
	日本の姿（地理）	日本の位置、日本と世界との時差、日本の領域の特色、47都道府県の県名と県庁所在地の位置、地域区分などを取り上げ、日本の姿を捉えさせる。
	世界各地の人々の生活と環境（地理）	世界各地における人々の生活の様子とその変容について、自然条件、社会条件と関連付けながら考察し、世界の人々の生活や環境の多様性について捉える。
	歴史へのとびら（歴史）	・歴史の流れ、時代のとらえ方。 ・時代や年代の表し方を学習する。
	古代までの日本（歴史）	・世界の古代文明と宗教の起こり
2 学期	古代までの日本（歴史）	・日本列島の誕生と大陸との交流 ・古代国家の歩みと東アジア世界
	身近な地域の歴史	身近な地域に残る史跡に关心を持ち、調べ学習を通して歴史の学び方を身につけさせる。
	世界の諸地域（地理）	・アジア州・ヨーロッパ州 ・アフリカ州・北アメリカ州
3 学期	世界の諸地域（地理）	・南アメリカ州 ・オセアニア州
	中世の日本（歴史）	・武士の政権の成立 ・ユーラシアの動きと武士の政治の展開

教科名	社会	学年	第2学年
-----	----	----	------

1 学習の目標

広い視野に立って、社会に対する関心を高め、諸資料を使ってあらゆる視点から考察し、日本の国土と歴史に対する理解と愛情を深め、公民としての基礎的教養を培い、国際社会に生きる民主的で平和な国家・社会をつくるうえで必要な公民的資質を身につける。

2 評価の観点

- (1) 社会科で学ぶ事柄（地理的事象、歴史的事象、現代の社会的事象など）について、より良い社会の実現を視野に課題に主体的に解決しようとする態度を養う。（主体的に学習に取り組む態度）
- (2) 社会科で学ぶ事柄（地理的事象、歴史的事象、現代の社会的事象など）から課題を見つけ、その事柄の意義や特色について、それぞれの事柄を関連させ、様々な面を持つ事柄を多角的に、社会の変化を踏まえ考察することができる。思考・判断・表現）
- (3) 社会科で学ぶ事柄（地理的事象、歴史的事象、現代の社会的事象など）についてその意義や特色、相互の関連がわかり、それらのことが知識として身についている。平素から様々な資料（図、写真、地図、グラフ等）に親しみ、学ぼうとする事柄に関する有用な情報を選択して活用することができ、学習していった過程や、学習してわかったことを相手に伝えることができる。

（知識・技能）

学期	単元名	学習の内容
1 学期	日本の地理的特色と地域区分（地理）	<ul style="list-style-type: none"> ・地形から見た日本の特色 ・気候から見た日本の特色 ・自然災害と防災・減災への取り組み ・人口から見た日本の特色 ・資源・エネルギーから見た日本の特色 ・産業から見た日本の特色 ・交通・通信から見た日本の特色 ・日本を地域区分しよう
	近世の日本（歴史）	<ul style="list-style-type: none"> ・ヨーロッパ人との出会いと全国統一 ・江戸幕府の成立と対外政策 ・産業の発達と幕府政治の動き（前半）
2 学期	近世の日本（歴史）	<ul style="list-style-type: none"> ・産業の発達と幕府政治の動き（後半）
	日本の諸地域（地理）	<ul style="list-style-type: none"> ・九州地方 ・中国・四国地方 ・近畿地方 ・中部地方 ・関東地方 ・東北地方 ・北海道地方
3 学期	身近な地域の調査・後半（地理）	生徒の身近な地域における地理的事象を取り上げ、観察や調査などの活動を行い、身近な地域に対する理解を深め、地域の課題を見出していく。
	開国と近代日本の歩み（歴史）	<ul style="list-style-type: none"> ・欧米における近代化の進展 ・欧米の進出と日本の開国 ・明治維新

教科名	社会	学年	第3学年
-----	----	----	------

1 学習の目標

広い視野に立って、社会に対する関心を高め、諸資料を使ってあらゆる視点から考察し、日本の国土と歴史に対する理解と愛情を深め、公民としての基礎的教養を培い、国際社会に生きる民主的で平和な国家・社会をつくるうえで必要な公民的資質を身につける。

2 評価の観点

- (1) 社会科で学ぶ事柄（地理的事象、歴史的事象、現代の社会的事象など）について、より良い社会の実現を視野に課題に主体的に解決しようとする態度を養う。（主体的に学習に取り組む態度）
- (2) 社会科で学ぶ事柄（地理的事象、歴史的事象、現代の社会的事象など）から課題を見つけ、その事柄の意義や特色について、それぞれの事柄を関連させ、様々な面を持つ事柄を多角的に、社会の変化を踏まえ考察することができる。思考・判断・表現）
- (3) 社会科で学ぶ事柄（地理的事象、歴史的事象、現代の社会的事象など）についてその意義や特色、相互の関連がわかり、それらのことが知識として身についている。平素から様々な資料（図、写真、地図、グラフ等）に親しみ、学ぼうとする事柄に関する有用な情報を選択して活用することができ、学習していった過程や、学習してわかったことを相手に伝えることができる。

（知識・技能）

学期	単元名	学習の内容
1 学期	開国と近代日本の歩み（歴史）	<ul style="list-style-type: none"> ・日清・日露戦争と近代産業
	二度の世界大戦と日本（歴史）	<ul style="list-style-type: none"> ・第一次世界大戦と日本 ・大正デモクラシーの時代 ・世界恐慌と日本の中国侵略 ・第二次世界大戦と日本
	現代の日本と世界（歴史）	<ul style="list-style-type: none"> ・戦後日本の出発 ・冷戦と日本の発展 ・新たな時代の日本と世界
	現代社会と私たち（公民）	<ul style="list-style-type: none"> ・現代社会の特色と私たち ・私たちの生活と文化 ・現代社会の見方や考え方
2 学期	個人の尊重と日本国憲法（公民）	<ul style="list-style-type: none"> ・人権と日本国憲法 ・人権と共生社会 ・これからの人権保障
	現代の民主政治と社会（公民）	<ul style="list-style-type: none"> ・現代の民主政治 ・国の政治の仕組み ・地方自治と私たち
	私たちの暮らしと経済（公民）	<ul style="list-style-type: none"> ・消費生活と市場経済 ・生産と労働 ・市場経済の仕組みと金融
3 学期	私たちの暮らしと経済（公民）	<ul style="list-style-type: none"> ・財政と国民の福祉 ・これからの経済と社会
	地球社会と私たち（公民）	<ul style="list-style-type: none"> ・国際社会の仕組み ・さまざまな国際問題 ・これからの地球社会と日本
	よりよい社会を目指して（公民）	よりよい社会を築いていくために解決すべき課題を探求させ、自分の考えをまとめる。